

クトゥルフの呼び声

# Call of Cthulhu

## 京都哀妖変

シナリオ集 by 偉鷹 仁

夢よりの来訪者

シナリオ4「夢よりの来訪者」

当時の記録では、七件の家が一晚で、更地になっていたとある。

イントロダクション

今回の事件は、この時の歪んだ空間が百数十年を経て、再び「向こう側」と繋がったことに起因する。

そこは、つい昨日まで、無人の家屋であった。

京都市の南側に位置し、前世紀、貴族の住居であったこの館は、蔦を絡ませた古びた洋館で、広い庭には手入れのしていない木々が生い茂っている。

が、その館に、今は灯りがともっている。

静かな夜半の窓に映るたくさんの人影。

館は、その晩のうちに、庭も含めて、こざれいいに整備された。

そして.....。

プレイヤー用情報

プレイヤーキャラクターは全て、私立清澄学院南校の生徒もしくは職員として設定する。

その日、2年B組に転校生がやってきた。

腰までの黒髪をおかっぱにした色白の、ものすごい美少女である。

雪鬘 志津 17才 女  
身長 162cm 体重 40kg 血液型 A型

生年月日 1981年12月3日 射手座

半年ほど前に、両親と一緒に事故に巻き込まれ、記憶喪失となる。両親はそのとき他界。祖母と一緒に、「お化け屋敷」といわれている洋館に越してきたらしい。

黒髪を腰まで伸ばした色白の娘で、暗い雰囲気があるが、話してみると意外に良い娘で、頭もよい。

が、食事は祖母の作った薬湯と称する赤黒い液体のみなど、不審な行動も多い。

マスター用情報

志津は、幻夢境カダスから来た種族（蟻型の社会構造を持ち、ジガバチのように繁殖するのに他の生物に卵を産み付ける）の一人。

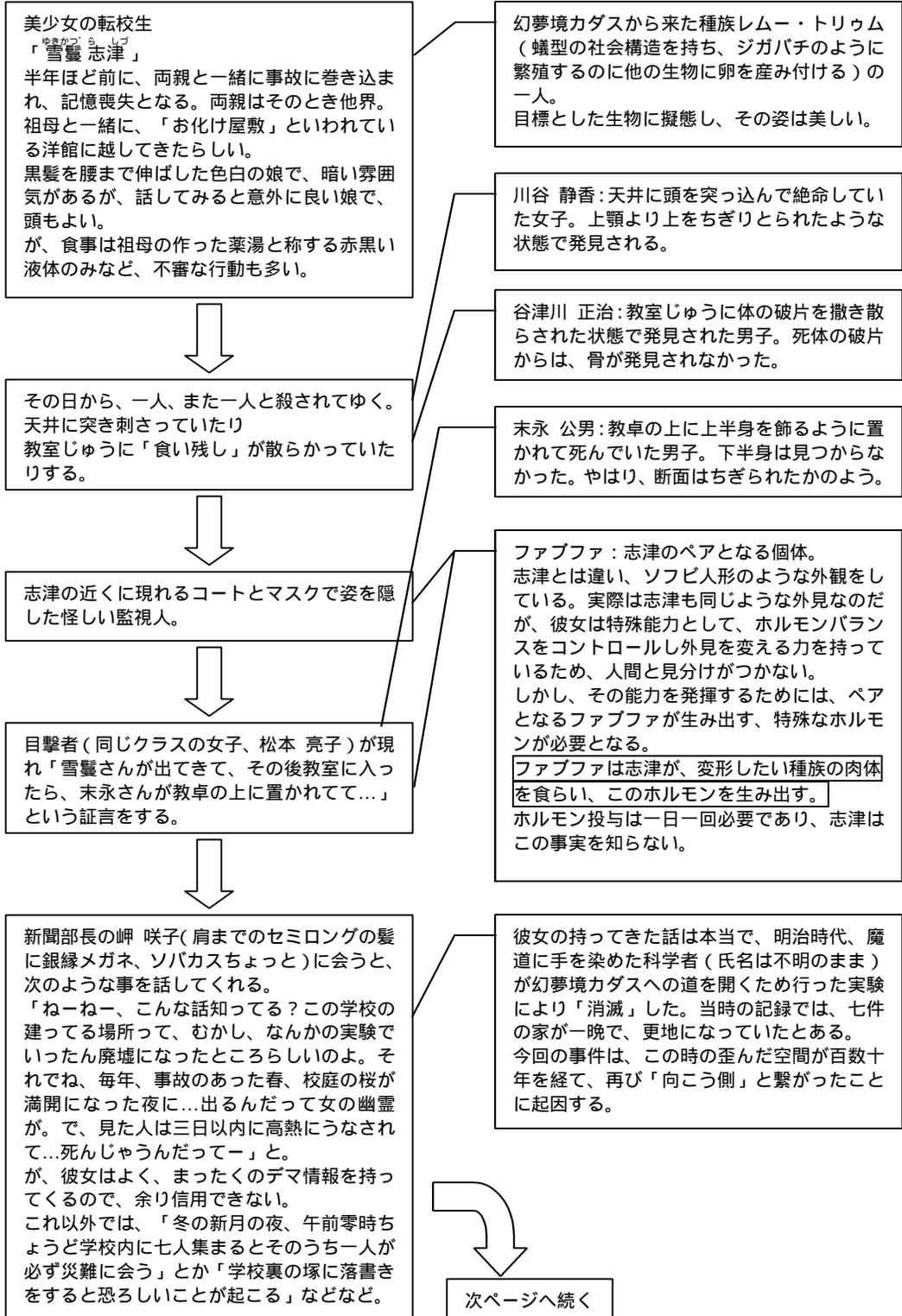
目標とした生物に擬態し、その姿は美しい。

事件の真相

明治時代、魔道に手を染めた科学者（氏名は不明のまま）が幻夢境カダスへの道を開くため行った実験により「消滅」した。

# クトゥルフの呼び声

## シナリオ進行フローチャート



志津の家に行くと、「お化け屋敷」と仇名されていた洋館は、こぎれいに掃除されていた。

2階から庭を見たときに、婆さんが手押し車で何かを運んでいるの見える。手押し車には布がかけてあり、端から手らしきものはみ出ているの見える。

婆さんが運んでいる荷物を調べると、全てソフビでできた何体ものマネキンらしい。それは、志津によく似た女の子と、婆さんのマネキンである。

洋館は、開かずの間が沢山あり、志津に聞くと、「引越し荷物があちこちに散らばってて、恥ずかしくて見せられないの」と答える。

学校でも洋館でも、時折、ありえないところに志津を見るときがある。

「繭」や、その他の証拠を突きつけて、志津に迫ると、彼女は何故かは知らぬが、自分達が「幻夢境カダス」から来たこと、「女王」達は人間を寄生の対象に考えていること、自分は人間として生きたいと願っていること、などを語る。

「女王」の位置は、志津には知らされておらず、また、探索者達が探そうとすると、婆やファブファ、また、他の「働きアリ」達が妨害する。この時、探索者達が「彼方の石」を持っていれば、その火花で一時的に退けることができるので、楽になることでしょう。

開かずの間は、実際には「繭」が入っており、繭を切り開くと中には志津とよく似た、マネキン人形が入っている。

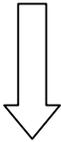
ファブファである。彼女は、志津の擬態を手伝うという役目だけではなく、彼女が擬態先の生物としての意識を持たないようにとの監視役でもある。

志津は、いや、志津だけでなく、擬態した者は、擬態相手の生物に、精神状態が近くなる傾向にあるらしい。ゆえに監視役が必要で、干渉されすぎた個体は、始末される運命にある。

学校の地下（体育用具室の下）にある、明治の科学者、増山 敬が使っていた建物の地下室（ここだけは「消滅」からまぬがれた）から発見される。

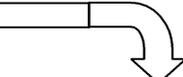
彼方の石：「幻夢境カダス」のある地域から産出される石。これには志津たちの種族が嫌う成分が含まれており、打ち鳴らして出した火花に触れると、彼女達は数秒から数十秒、身動きができなくなる。

魔道士の住居跡から見つかるのは、「彼方の石」だけではない。志津達種族の事を書いたノートも発見される。



探索者達が「女王」達に立ち向かった場合

探索者達が「女王」達を放っておいた場合



探索者達が「女王」達を滅ぼすと、志津に変化が現れる。  
二重人格化し、薄笑いをしながら探索者達ににじり寄りながら、時折、泣きそうな表情に入れ替わる。  
「女王」が死んだことにより、役割が志津に訪れたのである。

志津の足元を、エイリアンの尻尾のようにのたうつ輸卵管。  
探索者達はそれに吐き気を覚え、あれほど人間として生きたいと願っていた志津の変貌に戦慄する（はず...だろう、かもしれない、だいたいなあ..... だからNPCのロールプレイはしっかりやろう）。  
.....というわけでSANチェック！！  
「あたし、みんなと一緒に生きたい、だれか、たすけ.....」と、涙を流しながら邪悪な微笑を浮かべる。

卵を産み付けたい衝動にかられ、襲ってくる志津をかわす一つの例として、増山 敬の地下室にある、「魂の羅針盤」をまわすというものがある。

「女王」の働きアリたちは、次々に羽化し、あたりの人々を襲い始める。  
あちこちから火の手が上がり、志津の顔を照らし出したとき、探索者達には一瞬、とてつもなく邪悪な表情を垣間見たような気がする。  
が、次の瞬間、ただの見間違いであると、思い込みたくなる微笑を見せる彼女を、ただ見守るばかりである。

レムー・トリウム：志津たちの種族。

トリウムバー：「女王蟻」。全てを生み出す支配者。

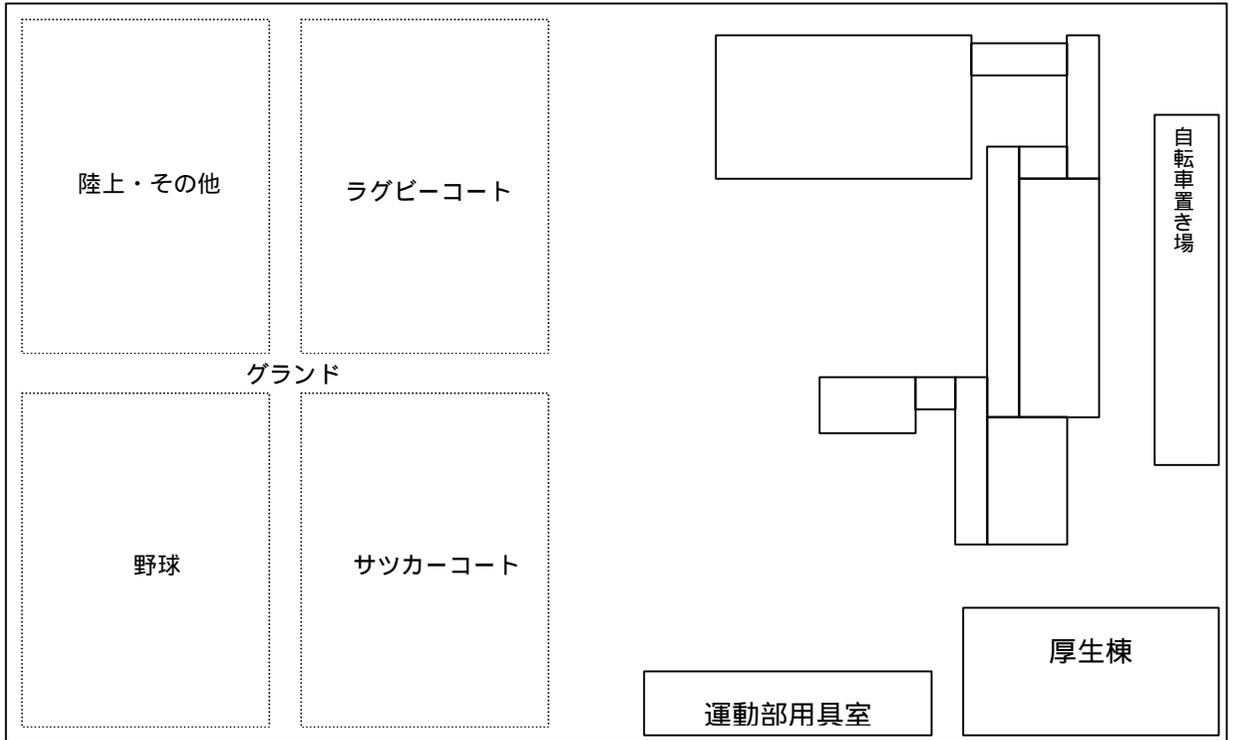
ファブファ：「女王」トリウムバーの兵士にあたり、防衛や侵略では実際の戦闘を行う。志津達「モーラム」のリーダー的存在でもある。

モーラム：「巣」の外で行動し、情報収集や侵略用の工作を担当する。志津もこのランクに分類される。侵略時の寄生も彼女達の担当である。

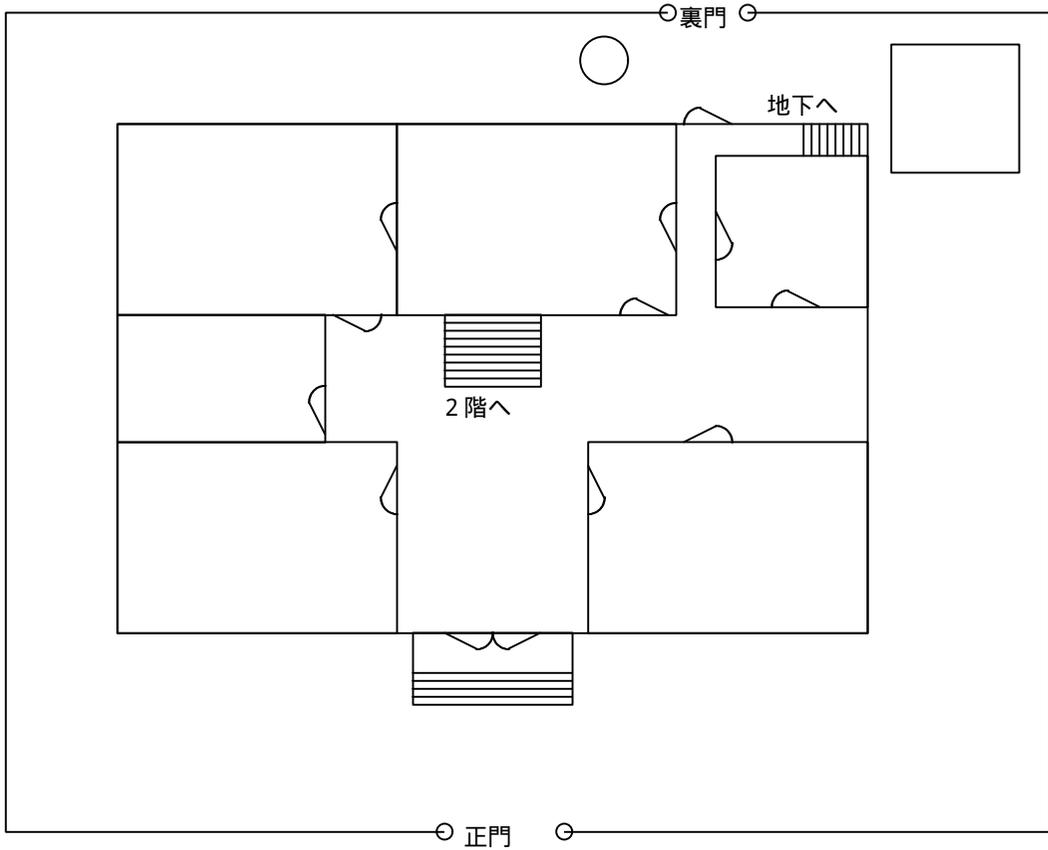
グリアマー：最下級の「働き蟻」であり、「巣」の中でのみ行動し、「女王」や、その子供達の世話を行う。

データセクション

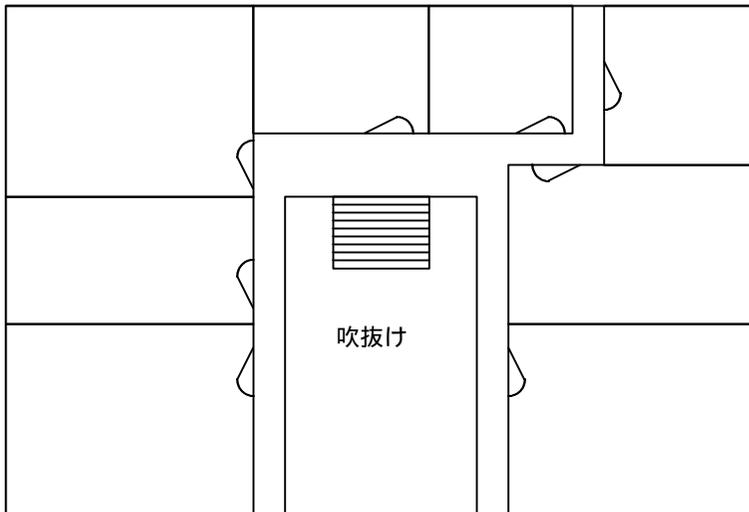
私立清澄学院南校（共学校）



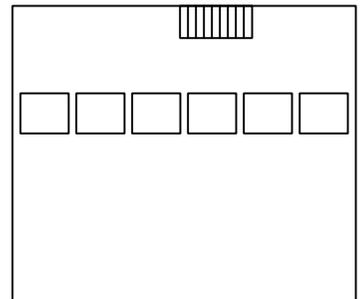
雪鬘邸（お化け屋敷）



2階

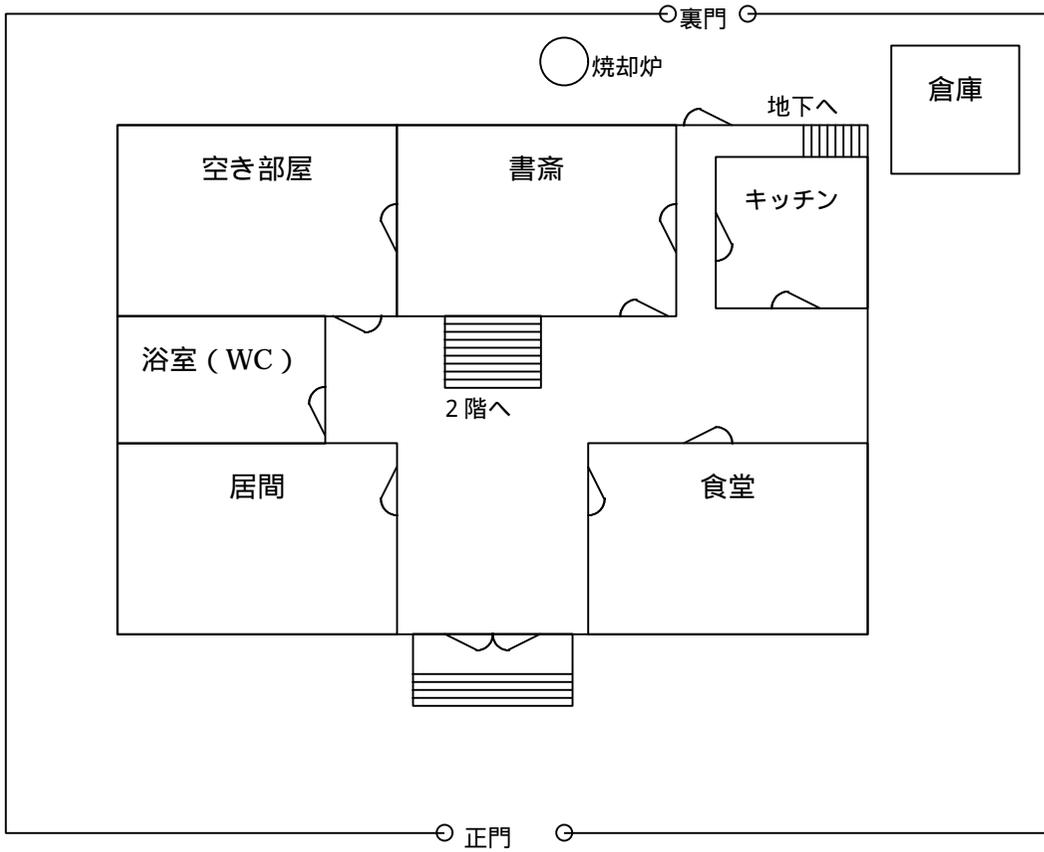


地下室 1階へ

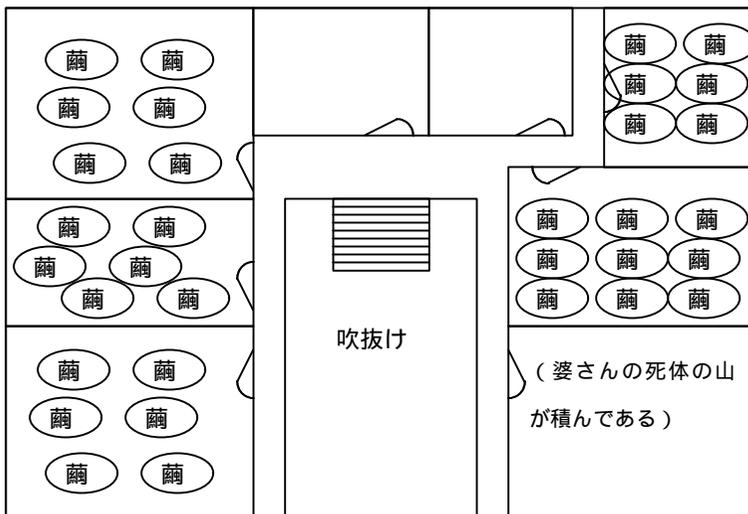


データセクション (マスター用)

雪鬘邸 (お化け屋敷)



2階



地下室 1階へ

